

株式会社バンダイナムコフィルムワークス

2024年1月11日

**バンダイナムコフィルムワークス
2024年冬期新作ラインアップ紹介**
人気シリーズの劇場作品を続々と公開

40年以上にわたりアニメーションを中心としたオリジナルIP*を創出し続ける株式会社バンダイナムコフィルムワークス(本社:東京都杉並区、代表取締役社長:浅沼 誠)は、2024年冬の新作ラインアップとして、さまざまな作品を公開いたします。

* Intellectual Property:キャラクターなどの知的財産

冬期は劇場作品が充実したラインアップとなっています。アニメーション作品では、新世代のガンダムシリーズとして一世を風靡した「機動戦士ガンダム SEED シリーズ」の最新作『機動戦士ガンダム SEED FREEDOM』が1月26日(金)より、「コミック百合姫」(一迅社刊)で人気連載中の『大室家』を映画化した1作目『大室家 dear sisters』(全2作品)が2月2日(金)より全国の劇場で公開となります。また、『宇宙戦艦ヤマト』の劇場版二作目である『さらば宇宙戦艦ヤマト 愛の戦士たち』の4Kリマスター版を1月5日(金)より3週間限定で公開いたします。

実写作品では、瀬尾まいこの小説を原作とする『夜明けのすべて』が2月9日(金)より、2023年放送の人気番組『ウルトラマンブレーザー』の劇場版となる『ウルトラマンブレーザー THE MOVIE 大怪獣首都激突』が2月23日(金・祝)に公開となります。

バンダイナムコフィルムワークスは、2022年4月のサンライズ、バンダイナムコアーツ(映像事業)、バンダイナムコライツマーケティングの統合を経て、3社の力を融合進化させ、世界中のファンに向けてこれまで以上に多種多様な映像をお届けしてまいります。

【ラインアップ紹介】

■機動戦士ガンダム SEED FREEDOM

放送から20周年を迎えた「機動戦士ガンダム SEED シリーズ」ファン待望の完全新作ストーリーがついに劇場公開。

【劇場公開】

1月26日(金)より全国劇場にて公開

【作品公式サイト】

<https://www.gundam-seed.net/freedom/>



■大室家 dear sisters

コミック百合姫(一迅社刊)にて好評連載中の「大室家」を中編アニメーション全2作品として映画化。本作はその1作目です。

【劇場公開】

2月2日(金)より全国劇場にて公開

【作品公式サイト】

<https://ohmuroke.com/>



■さらば宇宙戦艦ヤマト 愛の戦士たち 4K リマスター

1978年に公開され、アニメ映画初の観客動員数400万人を記録しアニメブーム到来の先駆けとなった作品を4Kリマスター版で劇場公開。

【劇場公開】

1月5日(金)より3週間限定で全国劇場にて公開

【作品公式サイト】

<https://starblazers-yamato.net/4kremaster/>



■夜明けのすべて

松村北斗×上白石萌音×監督:三宅唱×原作:瀬尾まいこがお送りする、ささやかな、でも確かなつながりが照らす、かけがえのない物語を実写映画化。

【劇場公開】

2月9日(金)より全国劇場にて公開

【作品公式サイト】

<https://yoakenosubete-movie.asmik-ace.co.jp/>



■ウルトラマンブレーザー THE MOVIE 大怪獣首都激突

TVシリーズのメイン監督も務めた田口清隆監督がメガホンをとり、壮大かつ緻密なスペクタクルアクションを描き出します。

【劇場公開】

2月23日(金・祝)より全国劇場にて公開

【作品公式サイト】

<https://m-78.jp/videoworks/ultraman-blazar-the-movie/>



【TOPICS】

「機動戦士ガンダム SEED シリーズ」とは…？

2002年10月より全50話で放送された『機動戦士ガンダム SEED』はガンダム作品 21世紀初のTVアニメシリーズとしてスタート。当時の若い世代に向け制作され、それまでのファン層に加え多くの女性層も獲得し最高視聴率は8.0%となりました。さらに小学生を中心に第二次ガンプラブームを巻き起こし、新世代のガンダムシリーズとして一世を風靡しました。2004年10月からは続編となるTVシリーズ『機動戦士ガンダム SEED DESTINY』が放送開始。更なる話題性を獲得した本作は「SEED」を上回る最高視聴率8.2%を獲得、シリーズ累計のパッケージ販売数は400万本を超え、音楽、イベントなどTVアニメシリーズの枠を超えて、日本中を席卷しました。

その「機動戦士ガンダム SEED シリーズ」ファン待望の完全新作ストーリーとして、『機動戦士ガンダム SEED FREEDOM』が株式会社バンダイナムコフィルムワークスと松竹株式会社の共同配給のもと、いよいよ1月26日(金)より公開となります。

【バンダイナムコフィルムワークス・ニュース】

プロフェッショナルから学びと発見を得る「WHITE BASE ACADEMY」開催

「“いいもの”をつくり続ける」という理念実現のため、社内外のさまざまな分野におけるプロフェッショナルから学びや発見を得る「WHITE BASE ACADEMY」を今期よりスタートしました。

初年度となる今期はグループ会社から「くまのがっこう」シリーズを手掛けるキャラ研の黒木社長や、制作におけるAI技術活用等において連携を始めているバンダイナムコスタジオの内山社長、グループ外からはSNSでも人気のトヨマネこと豊間根氏による「秒で伝わるパワポ術」講座など、多様なジャンルの講師をお招きしています。バンダイナムコフィルムワークスはこれからもさまざまなアプローチで社員の成長を目指すとともに、“いいもの”をつくり続けてまいります。



テーマ:長く愛されるIPIにするために
講師:株式会社キャラ研 黒木社長



テーマ:秒で伝わるパワポ術
講師:シリョサク株式会社 豊間根代表



テーマ:バンダイナムコスタジオの取り組みと仕事術
講師:株式会社バンダイナムコスタジオ 内山社長

■株式会社バンダイナムコフィルムワークス

バンダイナムコフィルムワークスは、サンライズ、バンダイナムコアーツ(映像事業)、バンダイナムコライツマーケティングが統合し、2022年4月にスタート。2023年3月にはホワイトベース(荻窪本社)に拠点を統合しました。

「ガンダムシリーズ」や「ラブライブ！シリーズ」等オリジナル作品を中心に長年映像製作を続けてきたサンライズ、さまざまなパートナーと連携し、幅広く映像を展開してきたバンダイナムコアーツ、配信プラットフォーム「バンダイチャンネル」を中心に映像とファンをつないできたバンダイナムコライツマーケティング、3社の力を融合進化させ、「“いいもの”をつくり続ける」という企業理念のもと、総合映像エンターテインメント企業としてこれまで以上に多種多様な映像をお届けしてまいります。

主な事業内容

アニメーションなどの映像コンテンツおよび映像関連サービスの企画・製作・販売および著作権の管理・運用
<https://www.bnfw.co.jp/>

■バンダイナムコフィルムワークスのブランド戦略

「サンライズ」や「エモーション」といった長年磨き上げてきた個性はこれからも重要なブランドとして成長し続けます。

【サンライズ】

「ガンダムシリーズ」、「ラブライブ！シリーズ」、「コードギアスシリーズ」等、主に SUNRISE Studios 制作のオリジナルアニメーション作品を中心とするブランドです。



【エモーション】

当社製作作品を収録し制作・販売する Blu-ray・DVD などのパッケージ商品の統一ブランドです。

※1983年に誕生した自社レーベル「EMOTION」の長年にわたるパッケージ商品の展開を踏まえ、2023年1月より当社パッケージ商品の統一ブランドとして運用する運びとなりました。



*プレスリリースの情報は発表時現在のものであり、発表後予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

©創通・サンライズ
©なもり・一迅社／「大室家」製作委員会
©東北新社／著作総監修 西崎彰司
©瀬尾まいこ／2024「夜明けのすべて」製作委員会
©円谷プロ ©ウルトラマンブレイザー特別編製作委員会